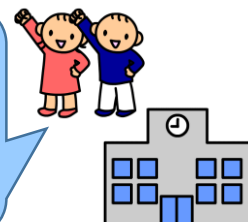


フラス1

～いつもの支援を一工夫～

岐阜県立東濃特別支援学校
地域支援センター通信
No. 23 (H27. 7月号)

梅雨明け宣言とともに猛暑がやって来ました。皆様、元気に1学期を終えられたことと思います。夏休みは、休養をとる、研修に励む、教材研究をする・・・たくさんの計画があると思います。当センターも研修会を開催します。先生方の計画にもぜひ、取り入れてください。



☆今年度のセンター的機能充実事業研修会のお知らせ☆

第1回	第2回	第3回	第4回
7月28日(火)	8月4日(火)	8月6日(木)	8月7日(金)
加藤 健史氏	漆澤 恭子先生	高阪 正枝氏	宇野 宏幸先生
障がい者の就労について ～成人した障がい者の現在～	通常の学級における特別支援教育 ～ユニバーサルデザインの視点から学級を考える～	療育に近道はない ～手さぐりの子育ての中から～	発達障がいのある子どもの意欲を高める通常学級の授業づくり
セラトピア土岐 大会議室	セラトピア土岐 大ホール	セラトピア土岐 大会議室	セラトピア土岐 大会議室
研修時間 13:30～15:30			

障がい者支援や理解についてそれぞれの立場でお話しいただきます。まだ、お席に余裕があります。東濃特別支援学校のHPから地域支援センターのページを開いていただくと詳しいご案内と申込用紙があります。ぜひ、お問い合わせの上、ご参加ください。

お待ちしております。

申し込み・お問い合わせ

☆ TEL (0572) 55-4821

☆ FAX (0572) 55-4829

☆ メール

p33639@gi-fu-net.ed.jp

地域支援センター 保母まで

☆おすすめの本 ご紹介コーナー☆

今回は、来る8月6日（木）に行われる当センター主催公開講座3の講師、高阪正枝先生のご著書の紹介です。

『イケイケ、パニッカー—自閉症の子育てマンガ&エッセイ』

ユーモアと思わずどっきり、鋭さあふれるマンガと見開きエッセイ95話。パニッカー・薫の誕生から小学校卒業までのエピソードには、子育て・保育・教育のヒントが満載!

『イケイケ、パニッカー2 旅立ち編』

納得・爆笑・ときどき涙—自閉症児の思春期、自立への道。4コママンガとエッセイ見開き88話。「自閉症」ではなく、人としての生き方を考えさせてくれる。子育て・教育のヒントがいっぱい!

どちらも障害がある無しに関わらず、人生の歩み方を考えるメッセージがあふれています。

8月6日の高阪先生のお話と併せてお読みいただきたい2冊です。

※どちらもクリエイツかもがわ 発行です。



☆アイデア教材紹介コーナー☆



たたんだ服をそのまま上手に袋に入れるのがむずかしいなあ...

お弁当袋のような着替え袋

①袋をひろげて、カゴにはめておく。
②着替えを入れる。

③カゴから袋をはずす。

④ひもを引っ張って、完成!



ひっぱるだけで、畳んだ服をまとめることができるので、かばんへの片付けもスムーズに行うことができます。

隔月で「プラス1」を発行させていただいています。ご意見、感想をお寄せください。